

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年01月30日

計画の名称	横浜市狭あい道路整備計画													
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	横浜市													
計画の目標	安全で良好な市街地の形成、住環境の整備を図るため、幅員4メートル未満の狭あい道路の拡幅整備を促進します。 狭あい道路の拡幅整備により住宅市街地の防災対策を行うことにより、安全で安心できる災害に強いまちづくりを推進します。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,573	A	2,573	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和8年4月		令和13年3月
1	狭あい道路の拡幅整備			
	狭あい道路の拡幅整備距離	240 km	km	286 km

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	横浜市	直接	横浜市	－	－	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備	横浜市	■	■	■	■	■	2,553		－	
	A16-002	住宅	一般	横浜市	間接	民間事業者	－	－	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅整備	横浜市	■	■	■	■	■	20		－	
											小計							2,573		
											合計							2,573		

(参考図面)狭あい道路整備等促進事業

計画の名称	横浜市狭あい道路整備計画		
計画の期間	令和8年度 ～ 令和12年度 (5年間)	交付対象	横浜市

- A16-001

狭あい道路整備等促進事業 (市内全域)
- A16-002

狭あい道路整備等促進事業 (市内全域)



事前評価チェックシート

計画の名称： 横浜市狭あい道路整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性	
③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性	
④緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（狭あい道路の安全性、利便性の向上）	○
I. 目標の妥当性	
⑤数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④地域の実情に応じたきめ細やかな事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
①事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性	
②計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○
III. 計画の実現可能性	
③計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○